


大きな地震（また、それに伴う津波）発生時の対応

	震度5弱・強	震度6弱以上
登校前 在宅時	<p>▽情報収集するとともに、被害状況により登校を判断する（各家庭）。</p> 	<p>▽連絡があるまで自宅待機。または避難所に避難。</p> <div style="border: 1px solid black; border-radius: 15px; padding: 10px; margin-top: 10px;"> <p>当日は、登校不要。 翌日以降も連絡があるまで登校不要。</p> </div> 
登校 途中	<p>①身を守るために避難。 【通学路を点検し、「電柱やフェンス、塀」「車」「屋根瓦や看板」などの危険箇所を把握しておきましょう。】</p> <p>②揺れがおさまった後</p> <ul style="list-style-type: none"> ○学校が近い → 学校へ避難。 ○家が近い → 家（または近所の家）へ <ul style="list-style-type: none"> ☞家が近くても、家に保護者がいない場合は、学校へ避難。 ☞近所の人に避難する場合も、事前に話し合っておく。  <div style="border: 1px solid black; border-radius: 50%; padding: 10px; margin-top: 10px;"> <p>家族で話し合い、どこに避難したらよいか決めておく！</p> </div>	
在校時	<p>①避難場所へ避難。 （状況により、語らいの広場または北校舎屋上）</p> <p>②引き渡し名簿記載の方が迎えに来られるまで学校で待機。</p> <p>③名簿記載の方のみに引き渡します。</p> 	
下校 途中	<p>▽登校途中と同じ扱いとなります。 安全に避難。</p> 	

- 保護者が、津波発生や交通事情により、学校に迎えに来られない場合は、引き取りに来校するまで、学校で保護（留め置き）します。確実に引き渡しを行いますので、迎えを急がなくても結構です。
- 津波注意報・警報発令中でも、児童の引き取りを希望する場合は、教室まで迎えに来てください。なお、引き渡し後は、絶対に海岸や河川の近くに近づかないでください。
- 休日や放課後の避難の仕方は、必ず、各家庭で話し合っておいてください。また、お子さんが、どこで・だれと遊んでいるのかをきちんと把握しておいてください。